

管理者研修 M T P

管理者に対する訓練として最も普及しているのが、「M T P (Management Training Program) =管理研修プログラム」です。このM T Pは、戦後のわが国の産業発展の口火を切ったばかりでなく、わが国の産業教育の発展史上で、これほど大きな足跡をしるしたものはないと言われてい
ます。しかも時代の変化に合わせて、M T Pを現代にマッチしたものとするために改訂を重ね、
“古くして、今なお新しい”ものとして、大変大きな功績をあげ、産業界から大いに認められて
います。

このM T Pは、戦前の日本にはなかった訓練方式として普及し、同時に、その後の日本におけるさまざまな訓練コースを生み出すもととなりました。ですから方々で行われているいろいろな
管理者訓練、新しいと言われる訓練コースをみても、M T Pにあまりにも似ていることに驚かさ
れるのです。この訓練について、「私も昔受けたことがあります、もう古くて使えませぬよ」と
言う人がいます。しかし、“企業は人なり”という考え方は古いでしょうか。言い古された言葉で
はありますが、決して古い考え方とは言えないのではないのでしょうか。それは、企業経営が“人”
の活用を最大の課題としているからなのです。その点M T Pは、管理者向け基礎訓練として、人
間行動の原理原則を中心に研修することで、経営の課題にちよんとするものなのです。しかも、
経営や管理であっても原理原則というものは、時を超え、時代をも超えて通用するものなのです。
「論語」しかり、「ことわざ」も同じです。M T Pは今なお新しいのです。

初めて聞くものだから、新しいから、目立つから、というように教育や訓練は、思いつきで実
施しても効果的ではありません。“継続は力なり”ですので、計画的、体系的、継続的に実施す
ることが大切です。M T Pを継続して実施していると、どの管理者も同じ管理用語を話せるよ
うになります。つまり組織の中で同じ言語が使われ“言葉が通じる”のです。例えば、「管理、
管理」と言っている、人によって意味が違ふとすれば、間に通訳でも入れないと、互いに違っ
た解釈をし、違った方向に進んでしまいます。それで経営や管理がうまく行くでしょうか。

その点、M T Pは経営や管理に役立たせるための基礎訓練です。基礎なしに他のいくら高度な
訓練をしても意味がありません。M T P以外にたくさんの管理者向けの基礎訓練があります。ス
ポーツには基礎体力をつける方法がたくさんありますが、その中のもっとも単純な、昔から利用
されているのが走ることです。走れなくては大抵のスポーツができないからです。M T Pは、ひ
たすらグラウンドを走っています。まずは単純な「基礎固め」から始めようとしているのです。

講座内容

第Ⅰ部 管理の基礎

- 第1会合 管理の基本的な考え方
- 第2会合 管理と人間行動
- 第3会合 組織の運営
- 第4会合 基準に基づく管理

第Ⅱ部 変革への管理

- 第5会合 問題解決の基本
- 第6会合 仕事の改善の実践

第Ⅲ部 管理のプロセス

- 第7会合 計 画
- 第8会合 指 令
- 第9会合 統 制
- 第10会合 調 整

第Ⅳ部 育成と啓発

- 第11会合 育成の考え方
- 第12会合 個人能力の育成

第Ⅴ部 信頼関係の形成

- 第13会合 態度と行動の啓発
- 第14会合 人をめぐる問題への対処
- 第15会合 コミュニケーションの確立

第Ⅵ部 よい管理の実現

- 第16会合 リーダーシップ
- 第17会合 管理の展開

※途中「理解度促進テスト」を実施

管理者研修 MTP 開催要領

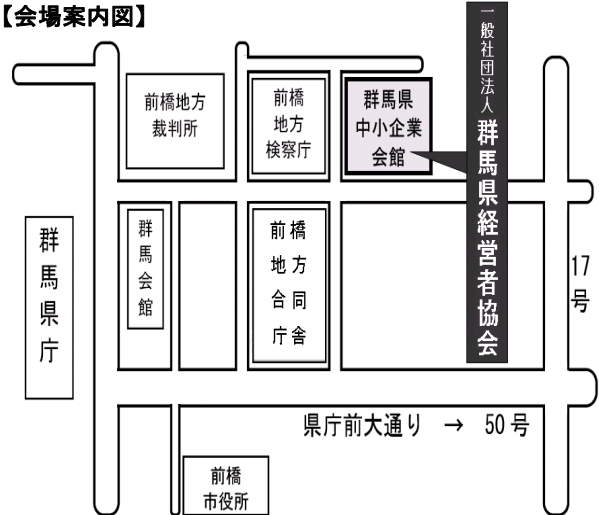
日 程	平成29年12月5日・6日・12日・13日・19日・20日の6日間（9:00～17:00）
場 所	前橋市大手町3-3-1「群馬県中小企業会館」第2会議室 TEL 027-232-0479
定 員	8名（最少催行人員4名） ※最少催行人員に達しない場合、中止させていただくことがあります。
参加費 （税込）	会員企業 1名につき 97,200円（資料代、6日間の昼食代込み） 会員外企業 1名につき 145,800円
講 師	一般社団法人日本産業訓練協会 認定インストラクター 一般社団法人群馬県経営者協会 常務理事 五十嵐 亮二
申込方法	①下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便にてお送りください。同内容の電子メールでも構いません。 ②開催が決定しましたら、振込先等をご連絡いたしますので、参加費をお振り込みください。
申込締切日	平成29年11月24日（金） ※定員になり次第締め切ります。
注意事項	①本講習会は6日間の通いの研修となります。欠席や遅刻・早退、中断が多いと、修了できない場合があります。 ②筆記用具は各自ご持参ください。
お問い合わせ先	一般社団法人群馬県経営者協会 担当 金野 和正（こんの かずまさ） TEL：027-234-2770 FAX：027-234-2771 E-mail：konno@gunkeikyoo.net

過去の参加企業・講師派遣実施企業（順不同・敬称略）

小倉クラッチ、ナカヨ、関東開発、ケービックス、澤藤電機、両毛システムズ、山田製作所、大西ライト工業所、三共興産、TI Automotive Japan Gunma、ヨシカワ、プリエッセ、渋川製作所、芹沢システムリサーチ、赤城自動車教習所、矢島工業、ぐんま安全教育センター、群馬県建設技術センター、太田治工、ポートネットワーク、親広産業、大嶋電機製作所、日本ケロッグ、クシダ工業、きのした、コガックス、東亜工業、富士スバル、ラジエ工業、八木工業、日望会、イチタン、両毛インターネットデータセンター、石島運輸倉庫、デンカ、三立応用化工、ヤマト発動機、高崎共同計算センター、第一石鹼、東京特殊硝子、OPEN ER、フジハツ工業、トヨタカローラ群馬、旭化成、関東製酪、IPF 他

※御社に出向いて実施するMTP研修（講師派遣）も随時受け付けていますので、事務局までお問い合わせください。

【会場案内図】



一般社団法人群馬県経営者協会行
FAX: 027-234-2771

「管理者研修 MTP」参加申込書

会 社 名			T E L	
所 在 地	〒		F A X	
担当者氏名	所 属 役 職		E - m a i l	

参加者氏名（ふりがな）	所属・役職	年 齢	勤 続
()		歳	年
()		歳	年
()		歳	年